

広島高速5号線シールドトンネル工事について

令和4年7月12日

広島高速道路公社

1 要 旨

広島高速道路公社が事業を進めている、広島高速5号線のシールドトンネル工事の現在の状況についてお知らせします。

2 工事概要

工 事 名：高速5号線シールドトンネル掘削他工事

受 注 者：大林・大成・広成建設工事共同企業体

工 期：平成29年3月31日～令和4年7月12日

請負金額：202億3654万8980円

3 工事状況

7月11日時点において、シールドトンネル工事延長1,407mのうち、二葉の里側から794mまで掘り進んでいます。

現在は、牛田地区住宅地区間の掘削を行っていますが、当該区間は、地表面から約20mの土被りが浅い区間となっており、地域住民の皆様の安全・安心を第一に、慎重に工事を進めています。

工事は、想定と異なる地質の発現・機械損傷等により、掘削に時間を要しているため、工期末である令和4年7月12日から遅れることとなりますが、今後も公社及び受注者である共同企業体は、これまで同様に安全・安心を第一として、早期完成を目指し工事を継続してまいります。

なお、これまで公社と受注者は、工期の延期と請負金額の増額についての協議を行ってまいりましたが、現状では工期延期の期間と増額幅について合意に至っておりません。

このような状況の中、7月11日、受注者から公社に対し、建設工事紛争審査会に調停申請する意思が示されました。

このため、今後は、建設工事紛争審査会にて解決を図ることになりますので、あわせてお知らせします。